

# 大 使 館 情 報

2023 年 7 月

## 【目次】

### 1. ブラジル・マクロ経済情勢

- (1) 経済情勢
- (2) 経済政策等
- (3) 金融政策
- (4) 為替市場
- (5) 株式市場

### 2. ブラジル政治情勢（6 月の出来事）

#### 【内政】

- (1) 新たな財政運営枠組（arcabouço fiscal）についての法案が上院を通過
- (2) ルーラ政権支持率
- (3) 選挙高等裁判所（TSE）がボルソナーロ前大統領の被選挙権剥奪を決定

#### 【外交】

- (1) 伯 EU 首脳会談
- (2) イェルマーク・ウクライナ大統領府長官とアモリン大統領府首席補佐官の電話会談
- (3) ルーラ大統領のイタリア及びバチカン市国訪問
- (4) ルーラ大統領のフランス訪問
- (5) 伯亜首脳会談

### 3. 6 月のトピックス

- (1) 林大使のマット・グロッソ州訪問（5 月 30～6 月 1 日）
- (2) 「日本人移住の日（6 月 18 日）」関連トピックス
- (3) アニメサミットの実施（6 月 23～25 日）

### 4. 大使館からのお知らせ

- (1) 在伯公館 SNS リンク一覧
- (2) 外務省 海外安全ホームページ
- (3) ブラジル渡航情報

## 1. ブラジル・マクロ経済情勢

### (1) 経済情勢（6月発表の経済指標） ※鉱工業生産（4月）は既報

- （ア）2023年第1四半期の実質GDP成長率は前期比+1.9%、前年同期比+4.0%となった。
- （イ）4月の小売売上高は前月比+0.1%、前年同月比+0.5%となった。
- （ウ）5月の拡大消費者物価指数（IPCA）は前月比+0.23%となった（前月：+0.61%）。直近12か月累計は+3.94%となり、前月（同+4.18%）から上昇幅は0.24%ポイント縮小した。
- （エ）失業率（3月～5月）は8.3%となり、3か月前（2022年12月～23年2月）の移動平均8.6%から0.3%ポイント低下。また前年同期（2022年3月～5月）の9.8%から1.5%ポイント低下した。
- （オ）伯中央銀行が週次で発表しているエコノミスト等への調査（Focus調査）について、6月30日時点で、GDP成長率予測については、2023年は+2.19%（前週から0.01%ポイント上昇）で、2024年は+1.28%（前週から0.06%ポイント上昇）となった。インフレ率については、2023年は4.98%（前週から0.08%ポイント下落）で、2024年は3.92%（前週から0.06%ポイント下落）となった。

### (2) 経済政策等

- （ア）政府は、6月5日、低所得者向けの債務削減プログラムである「デゼンホラ・ブラジル（Desenrola Brasil）」に係る暫定措置令を公布。低所得者の一定の債務について、交渉等を通じて削減し、金融機関を通じて低金利・長期で返済するもの。また、少額債務の免除や債務不履行者登録の抹消も含まれている。
- （イ）税制改革に係る下院作業部会は、6月22日、税制改革のための憲法修正案を議会に提出。連邦及び州・市において、それぞれ新たな付加価値税（CBS 及び IBS）の創設や2つの基金の創設等が中心となる。

### (3) 金融政策

6月20日及び21日に開催された伯中央銀行金融政策委員会（Copom）において、政策金利であるSelic金利を13.75%に据え置くことが決定された。次回会合は8月1日及び2日に開催予定。

### (4) 為替市場（レートは伯中銀の公表値から算出）

- （ア）6月の為替市場は4.77～5.03 レアル/ドルで推移。
- （イ）月の前半は4.82～5.03 レアル/ドルで推移。伯の前向きな経済指標（GDP、インフレ率）の結果や、信用格付けの見通しの引上げ等を材料に、上昇傾向で推移した。
- （ウ）月の後半は4.77～4.86 レアル/ドルで推移。伯及び海外の金融政策を巡る動向等を材料に上下し、概ね横ばいで推移した。

### (5) 株式市場

- (ア) 6月の株式市場は110,565～120,420ポイントで推移。
- (イ) 月の前半は110,565～119,221ポイントで推移。伯の前向きな経済指標の結果や信用格付けの見通しの引上げ等を材料に、上昇傾向で推移した。
- (ウ) 月の後半は116,681～120,420ポイントで推移。伯及び海外の金融政策を巡る動向や資源価格の動向等を材料に上下し、概ね横ばいで推移した。

## **2. ブラジル政治情勢（6月の出来事）**

### **【内政】**

#### **（1）新たな財政運営枠組（arcabouço fiscal）についての法案が上院を通過**

3日、連邦上院議会において、新たな財政運営枠組（Arcabouço Fiscal）法案が賛成57票、反対17票で可決された。一部分修正があったことから、同法案は再び下院に戻され、下院にて審議される。

#### **（2）ルーラ政権支持率**

ダタフォーリャ社が6月12日から14日にかけて2,010人を対象に実施した世論調査によると、ルーラ政権に対する評価は「非常に良い/良い」37%、「普通」33%、「悪い/非常に悪い」27%、「分からない」3%となり、ボルソナール政権発足後の同時期（2019年6月時点）の「非常に良い/良い」33%、「普通」31%、「悪い/非常に悪い」33%、「分からない」2%に近い数値となった。

#### **（3）選挙高等裁判所（TSE）がボルソナール前大統領の被選挙権剥奪を決定**

30日、選挙高等裁判所（TSE）において、ボルソナール前大統領が昨年7月に各国大使を大統領公邸に集めて伯の選挙制度を批判した件に関する裁判が終結し、同前大統領に対して8年間の被選挙権停止が言い渡された。これにより、同前大統領は2024年地方選挙、2026年総選挙及び2028年地方選挙に立候補できなくなった。

なお、同前大統領はTSEに対する不服申立または連邦最高裁判所（STF）に対する上告を行うことができる。

### **【外交】**

#### **（1）伯 EU 首脳会談**

12日、フォン・デア・ライエン欧州委員会委員長が訪伯し、ルーラ大統領と会談を実施した。同委員長は、EUがアマゾン基金に2千万ユーロを無償供与し、伯のグリーン水素製造に20億ユーロを投資すると表明。また、伯政府が2030年までにアマゾンにおける森林伐採をゼロにするとの目標を掲げていることを称賛した。

#### **（2）イェルマーク・ウクライナ大統領府長官とアモリン伯大統領府首席補佐官の電話会談**

13日、ウクライナ大統領府のイェルマーク長官はアモリン伯大統領府首席補佐官と電話会談を行い、ウクライナ政府が計画している和平会議（首脳級）に伯が参加することの重要性について説明した。ウクライナ政府は、グローバル・サウスを和平会議に出席させるため、伯やインドに声をかけている。

#### **（3）ルーラ大統領のイタリア及びバチカン市国訪問**

20～22日、ルーラ大統領はイタリアを訪問し、マッタレッラ大統領、メローニ首相

と会談した。両国の文化交流、大学関係、貿易の拡大、メルコスールとEUの貿易協定の交渉、ロシアとウクライナの紛争解決の必要性について協議した。また、ルーラ大統領は、21日、バチカン市国を訪問し、ローマ教皇フランシスコに謁見し平和の追求、環境保全、世界の飢餓と貧困の削減等に関し意見交換を行った。

#### (4) ルーラ大統領のフランス訪問

22日～23日、ルーラ大統領は、「新たな国際的開発資金取決めのための首脳会合」出席のためフランスを訪問し、同会合に参加すると共に、マクロン仏大統領と会談した。伯仏首脳会談では、EU・メルコスール貿易協定交渉、ウクライナ情勢、環境・気候変動、文化交流の再開、防衛分野における両国の戦略的パートナーシップ、潜水艦開発計画(Prosub)について協議した。

#### (5) 伯亜首脳会談

26日、アルゼンチンのフェルナンデス大統領は、伯亜外交関係樹立200周年の機会に国賓として訪伯し、本年5回目となる伯亜首脳会談を実施した。「伯亜戦略的同盟関係再始動のための行動計画(Plano de Ação para o Relançamento da Aliança Estratégica)」が発表され、広範な分野において、対話・協議、人的交流の促進、及び具体的事業の実施に至るまで、今後、両国がとるべき90項目の具体的行動が示された。

### 3. 6月のトピックス

#### (1) 林大使のマット・グロッソ州訪問(5月30～6月1日)

5月30～6月1日の間、林大使はマット・グロッソ州を訪問した。

30日午前は、クイアバ・バルゼアグランデ日伯文化協会(文協)関連施設を訪問し、マツナガ文協会長ら日系人のリーダーの方々と、その後マット・グロッソ州の元JICA研修生と意見交換を行った。午後は地元テレビ局(Centro America)を訪問し、日本とマット・グロッソ州との関係等についてインタビューを受けた(インタビューの様子は[こちら](#)を参照ください)。その後、イザワ伯野球連盟副会長らと同地におけるさらなる連携につき意見交換を行った。

31日午前は、マウロ・メンデス/マット・グロッソ州知事を表敬し、日本と同州との今後の協力方途につき意見交換を行った後、ジョゼ・ホベルト・ストパ/クイアバ副市長と意見交換を行った。午後はアグロ・アマゾニア本社(住友商事子会社で農薬・肥料等を販売)を訪問し、ロベルト・モッタ同社社長から事業概要につき説明を受けた。その後、カルロス・アヴァロニ/マット・グロッソ州議会議員と意見交換を行った。夜は、地元テレビ局(TV Pantanal)のインタビュー番組「Programa Opinião」に約45分間生出演し、日本とマット・グロッソ州の今後の協力可能性等についてインタビューを受けた(インタビューの様子は[こちら](#)を参照ください)。

1日午前は、アグロ・アマゾニアのカンポ・ヴェルダ支社及び同社契約農家の農場を訪問し、トウモロコシ、綿花などの栽培状況を視察した。午後は、カリウ・サラト・バラガド・デ・アルダ/バルゼア・グランデ市長と、日本と同市の協力可能性につき意見交換した。

今回の林大使によるマット・グロッソ州訪問は、同州の発展に日系社会が貢献してきたことを改めて認識するとともに、日本企業が同州の経済発展に果たす役割の大きさを理解す

る機会となった他、農業分野を含む経済貿易関係において、日本と同州の更なる関係強化の潜在性が示される重要な機会となった。



クイアバ・バルゼアグランデ  
日伯文化協会施設訪問



地元テレビ局（Centro America）に  
よるインタビュー



マウロ・メンデス／マット・グロッソ州知事訪問



ジョゼ・ホベルト・ストパ／クイアバ  
副市長との面談



アグロ・アマゾニア本社訪問及び農場視察





カルロス・アヴァロニ／マット・グロッソ州議会議員との面談



地元テレビ局（TV Pantanal）  
生放送番組への出演



カリウ・サラト・デ・アルダ／バ  
ルゼア・グランデ市長との面談

## （２）「日本人移住の日（６月１８日）」関連トピックス

### （ア）Projeto Limpa Brasília の実施（６月１８日）

「日本人移住の日」である６月１８日、日本国大使館は JCI ブラジリアと共催で「Projeto Limpa Brasília」（ブラジリア清掃プロジェクト）を実施した。

当地日系社会やボランティアとともに、ブラジリア日系社会にゆかりのある場所でごみ拾い清掃活動を実施し、高い衛生観念・環境保護意識といった日本の文化・価値をブラジリアの日系・非日系双方の若い世代に対して訴える好機となった。



林大使による挨拶



参加者の皆様との記念撮影

### （イ）ブラジリア中心部のライトアップ（6月16～18日）

「日本人移住の日」を祈念して、6月16日から18日にかけて、テレビ塔、カテドラル、国立美術館及び国立図書館が、日本国旗（日の丸）の色である赤色にライトアップされた。

また6月16日、林大使がレコードTVの生中継に参加し、本ライトアップについてインタビューを受け、インタビュー後には当地日系団体が太鼓の演奏を行った（インタビューの様子は[こちら](#)を参照ください）。



### （ウ）岸田総理・林外務大臣・林大使の寄稿

「日本人移住の日」に際し、岸田総理、林外務大臣、林駐ブラジル日本国大使は、それぞれブラジル日報及びJornal Nippon Já紙に寄稿した。ブラジル日報の記事は、以下からご覧ください。

- 岸田総理大臣は[こちら](#)
- 林外務大臣は[こちら](#)
- 林駐ブラジル日本国大使は[こちら](#)

### （3）アニメサミットの実施（6月23～25日）

在ブラジル大使館はブラジル中西部日伯文化協会連合会（FEANBRA）と共催で「アニメサミット」を実施した。

当館ブースでは、「少年ジャンプ」や「りぼん」といった日本の漫画の試し読みができるミニ図書館の設置、日本国際漫画賞や世界コスプレサミットの紹介、国費留学や観光情報の提供を行い、盛況となった。

また24日には、林大使は、「ONE PIECE」のルフィのコスプレで開会式に参加し、挨拶を行った（林大使による開会挨拶全文は[こちら](#)を参照ください）。



林大使による開会挨拶



コスプレで参加した皆様と記念撮影



大使館ブースの様様



会場の様様

#### 4. 大使館からのお知らせ

##### (1) 在伯公館 SNS リンク一覧

在ブラジル大使館をはじめ各総領事館及び領事事務所では、SNS にて文化イベントを含め最新情報等を随時更新しています（以下リンク先をご参照ください）。

在ブラジル大使館：[facebook](#) [instagram](#) [YouTube](#)

在ベレン領事事務所：[facebook](#)

在マナウス総領事館：[facebook](#)

在レシフェ総領事館：[facebook](#) [instagram](#)

在リオデジャネイロ総領事館：[facebook](#) [instagram](#) [YouTube](#)

在サンパウロ総領事館：[facebook](#) [YouTube](#)

在クリチバ総領事館：[facebook](#) [Instagram](#) [YouTube](#)

##### (2) 外務省 海外安全ホームページ

(ア) 各国の危険情報や安全対策等海外赴任、出張及び旅行をする際の留意点を公開しています。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

(イ) 各公館で四半期毎に「海外安全対策情報」を公開しています。在伯大使館の情報（令和5年度5月末日まで）は以下のリンク先から。

[https://www.br.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/kaigai\\_anzen\\_taisaku.html](https://www.br.emb-japan.go.jp/itpr_ja/kaigai_anzen_taisaku.html)

(ウ) 各在伯公館が「在外邦人向け安全の手引き ブラジル」を作成し公開しています。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/manual/brazil\\_manual.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/manual/brazil_manual.html)

### (3) ブラジル渡航情報

(ア) 危険情報

最新更新日：2022年4月5日

[http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo\\_259.html](http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionspothazardinfo_259.html)

以下の地域が「レベル1：十分注意してください。」となっています。

- ・ブラジリア連邦区
- ・サンパウロ州大サンパウロ圏及びカンピーナス市
- ・リオデジャネイロ州大リオ圏
- ・エスピリトサント州大ビトリア圏
- ・アマゾナス州大マナウス圏
- ・ロライマ州北部
- ・パラ州大ベレン圏
- ・ペルナンブーコ州大レシフェ圏
- ・バイーア州大サルバドール圏
- ・セアラ州大フォルタレーザ圏
- ・パラナ州大クリチバ圏
- ・リオ・グランデ・ド・スル州ポルトアレグレ市

(イ) 安全対策基礎データ

最新更新日：2022年8月1日

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure\\_259.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_259.html)

主要各州、都市毎の犯罪発生状況、防犯対策及び滞在時の留意事項等に加え  
査証、出入国審査及び新型コロナウイルス関連情報や大使館、総領事館の緊急連絡先を公開しています。

(ウ) テロ・誘拐情勢

最新更新日：2023年4月11日

[https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror\\_259.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_259.html)